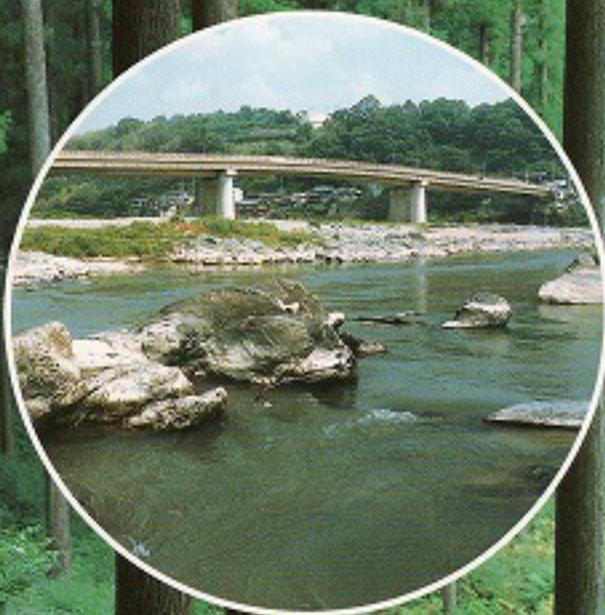
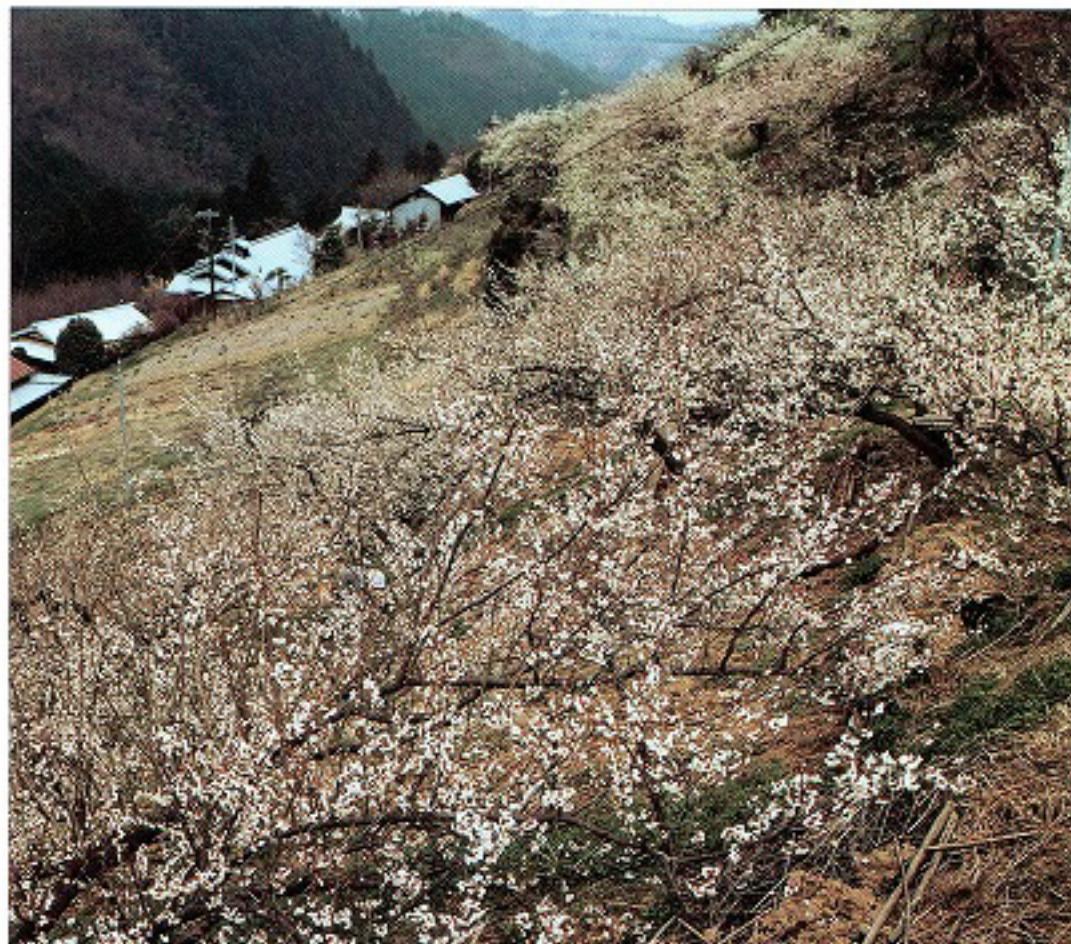


大和下市 木梨特産品



下市町商工会

豊かな水と緑に恵まれた 美しい景観の町下市



下市町は、大台ヶ原に源を発し、古来、多くの人々に愛され、親しまれてきた吉野川と、縁深い山々と相まって美しい景観をつくり、「吉野川自然公園」として、訪れる人々を、釣りに、ハイキングにと誘う。また、長い歴史の中ではぐくまれたまちとして、全国に誇る数々の史跡、文化財を有し、室町時代の願行寺庭園、ふるさとのあけぼのを偲ばせる岡峯古墳、丹生川上神社下社に伝わる太古躰りは、無形文化財に指定されている。

分水嶺広橋峠の山腹に広がる広大な梅林。ふもとには下市温泉があり、早春の梅花時のみならず初夏のほたる狩り、深まる秋の紅葉狩りと、年中訪れる人々は多い。

〈交通〉近鉄下市口駅下車徒歩10分（近鉄下市口駅へは、大阪阿倍野橋より特急で56分）車利用は、R309が町内経断

梅の香にロマンを求めて

広橋梅林



早春の山里は淡紅色の花と、甘い芳香につまれます。

緑の中で体力づくりを 森林公园やすらぎ村



願行寺庭園



岡峯古墳

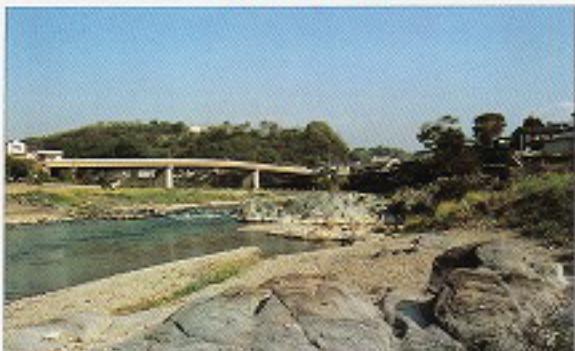
室町時代末期の作 枯山水



吉野地方最大の石槨つき古墳で数多くの遺物が出土しました。

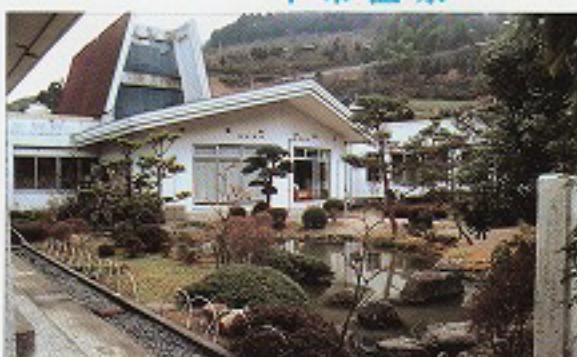
深緑と清流が訪れる人を魅了する

吉野川



遠い歴史を経て流れ吉野川。その源は
はるか大台ヶ原に延々77km余りに及ぶ。

旅情をそゝる素朴な出湯 下市温泉



清流と緑の中の温泉
春は花、初夏はほたる、深秋は紅葉。

下市札

日本最初の商業手形。昔、
商人が銭貨のかわりに發行したのが始まり。



福を求めて

初市

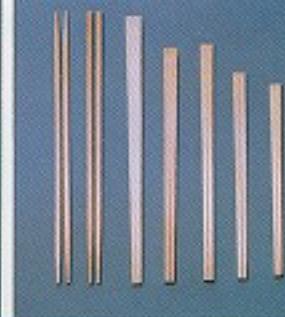
市場町下市の面影を残す「初市」は、毎年2月12日に蛭子宮の祭礼と共に開かれます。

割 箸

下市の割箸は、南北朝時代の頃（1336～1393）南朝、吉野の後醍醐天皇に、里人が、杉箸を献上したところ、その美しい木目と芳香を喜ばれて、朝夕ご愛用されたので、公卿、僧侶にも使用されるようになりました。次第に伝えられて、今日に至っております。



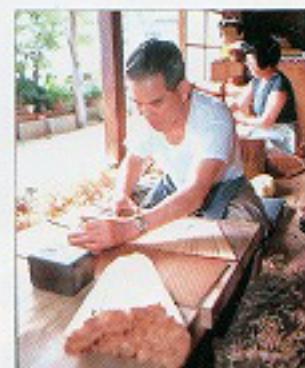
杉 箸



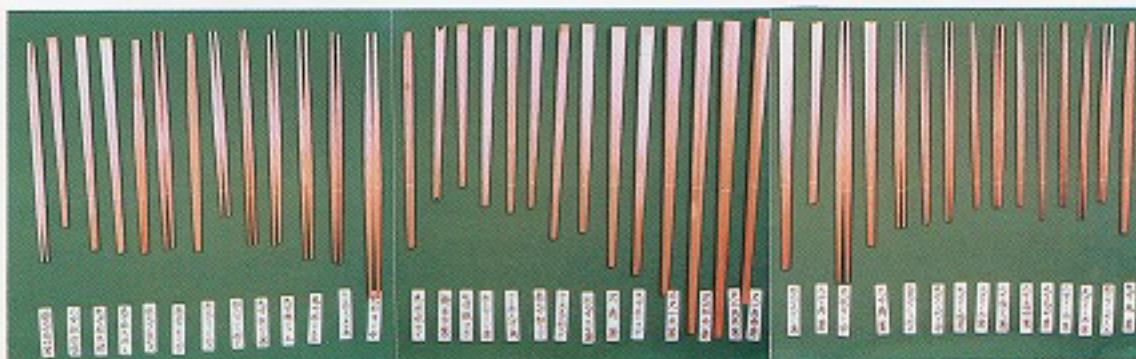
桧 箸

吉野杉・桧は、永年手塙にかけて育成し、天下に誇る良材として建築材になくてはならないものです。

この建築材を探った外側の部分（木皮という）を、一本一本巧みに加工して風雅な下市の割箸が生まれるのであります。美しい木目の杉箸、優れた色沢の桧箸、ともに形のよき、使いよさは他に類をみません。



下市は、割箸の集散地として有名です。日本国内は、もちろんのこと、近年は海外の生産地からも各種割箸を集め、再加工した上、再び国内外に出荷しています。



三宝・神具

三宝・神具は古より下市において生産されていた。後醍醐天皇が、吉野に皇居を移されたとき、献上物の器として、三宝を用いたのが始まりとされ、豊富な吉野桧を加工した伝統産業である。

良質桧材の白木地がもつ高雅な美しさがあり ひろく親しまれ、生産がさかんです。



結納台

吉野山

奥の千本より戴玉堂を望む。
全国的に知られた桜の名所です。

桶・おひつ・厨房用品

豊富な吉野杉を利用して、徳川中期以後、伊丹、灘、伏見などの芳醇な酒の器として発展してきた。

杉独特の木目と香に伝統的な技術があいまって愛好者が多い。



焼杉杢目彫

吉野杉の美しい木目を生かして、十二支や鳥獣類、仏頭などを彫り上げ、さらに特別な方法で焼いた後、丹念に磨き上げて作られた芸術品。

原木は、非常に良質のものを利用し、美しい木目を出すためには、100年生の原木を必要とする。

樽 丸



杉・桧材 — 素材 —

特に吉野杉は、秋田杉、木曽桧とならび、日本三大美林の一つにかぞえられる。桧も「高級材」として、広くその名が知られている。



製品 — 木材 —

吉野材の特性を活かした天井板
柱材、鶴居、天井竿、一般造材と
して広く全国に出荷。



集成材

文字通り木材を積層し、圧着したもので、桧等の強じんな角材を芯材として、表面に吉野産の桧や杉の化粧板を接着した材木。一般ムク材に比べても劣らぬ強度があり、しかも十分乾燥しているので建築後も狂いが少ない。



銘木

地勢、気候等の自然条件に恵まれ、十分な手入れがほどこされ、全国的に良質材と名声を博している。

和風建築、特に茶室造りに不可欠な建築材である。



磨き丸太

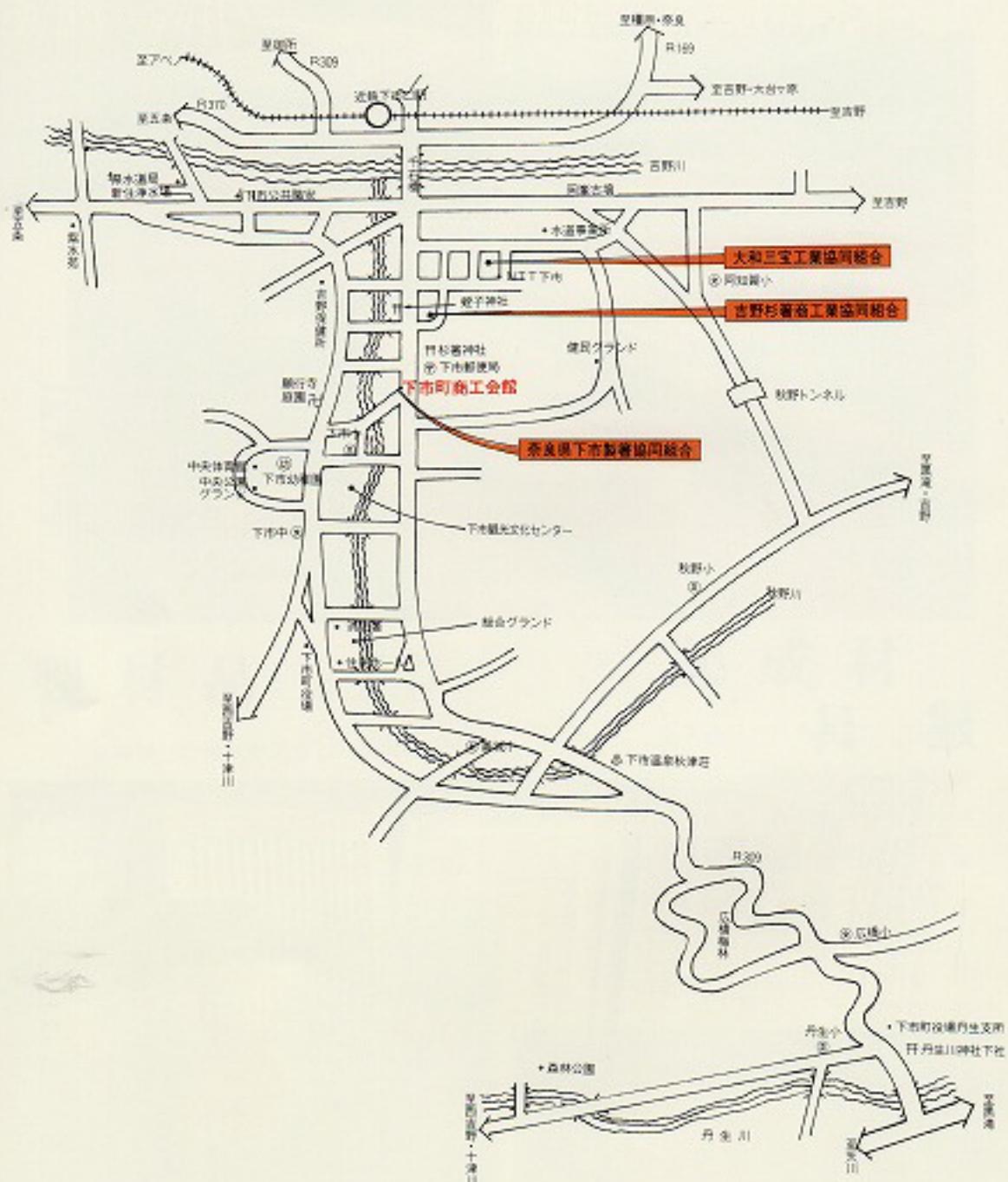
豊富な吉野材、樹令20~40年生くらいの立木中より適材を選定し、木皮をむいて、背割りした材を寒風にさらして、自然乾燥させ、川砂等で磨き、製品に仕上げる。

住宅の床柱として使用される。



建具







下市町商工会

奈良縣吉野郡下市町下市125

☎ 07475 (2) 8717~8